



サーキュレーション・エリアを改修 雰囲気が大きく変わりました

本学図書館は、夏期休暇中に閲覧カウンターや中央検索コーナーのあるサーキュレーション・エリアを改修しました。この部分は、前年度に強化ガラスを使って隣接する第三閲覧室との所謂、「間仕切り工事」を済ませており、今回はその第二期目として行ったものです。

この工事内容は、壁板の塗装と絨毯の張替えで、本学図書館の施設面での特徴となっている壁板には、木目を鮮やかに浮き上がらせるブラウン系の塗料を使い、新しい絨毯はグリーン系のタイル・カーペットを敷き詰めました。

また、正面玄関内の入退館システムが設置された部分の絨毯もサーキュレーション・エリアと同様のものに張替え、これによって図書館利用者の皆様に最もよく使われる施設部分の雰囲気が大きく変わりました。

新しく「ベストセラーになった書物」 コーナーができました

本学図書館は夏期休暇中に「ベストセラーになった書物」コーナーを作りました。



このコーナーは、第一閲覧室西側の「辞書・辞典コーナー」前にある独立式書架を利用して作ったもので、東京の池袋にある大手書店の店舗で販売数が多い図書（和書）を配架しました。歴史、社会科学、産業、芸術、文学などの分野で、平成16年以降に出版されて有名になった書物が並んでいます。館外貸出もできますのでご利用ください。

新しい主題別書誌データベース 「日本文学データベース」が完成しました

本学図書館はこのほど「日本文学データベース」を作りました。これはホームページで公開している書誌データベース「世界を感動させた作家たち」のシリーズの一つとして作成したものです。このデータベースは、作家と文学者が生年順に並べられたアイコンをクリックすることで作品、作家研究書が検索できます。



このデータベースに収録されている最も古い作家は、奈良時代の柿本人麻呂で、新しい人は昭和時代の島津祐子までで、合計460名の作家と文学者が検索可能です。人名やデータは今後、増加できるようになっています。是非、日本文学作品の検索にお使いください。

なお、この「日本文学データベース」の完成で「世界を感動させた作家たち」シリーズのデータベースの数は和書と洋書を併せて合計51タイトルになりました。

ガイダンス「卒論作成のための資料検索最終確認編」を開催しました

本学図書館は、9月25日(月)から9月29日(金)にかけて、ガイダンス「卒論作成のための資料検索最終確認編」を開催しました。4年次生の皆さんにとっては最後のガイダンスとなることから、参加者は卒論作成の手順やテーマに沿った資料の入手方法などの説明を真剣な表情で聞き入っていました。

なお、このガイダンスに参加されなかった方で、ご相談を希望される方は、閲覧カウンターまで申し出てください。